

令和6年12月10日

胎内市生涯学習施設整備検討に係るサウンディング型市場調査 実施結果（概要）

胎内市生涯学習課

胎内市生涯学習施設整備の検討を進めていくに当たり、官民連携による事業への事業者の参画可能性や事業条件、事業内容等について検討を深めるために実施したサウンディング型市場調査の結果概要を公表いたします。

1. 調査概要

(1) 名称

胎内市生涯学習施設整備検討に係るサウンディング型市場調査

(2) 実施経緯

- ア) 実施公表 令和6年9月11日（水）
- イ) 現地見学会 令和6年9月19日（木）
- ウ) 対 話 令和6年11月11日（月）～11月22日（金）

2. 結果概要

(1) 参加事業者数 2 団体

(2) 対話の実施方法 対面（1 団体 60 分程度）

(3) 提案・意見の内容

ア) 事業手法

BTO、PFI（BTO）、DBO、DB+O の 4 つのご提案をいただきました。

イ) 事業期間

事業期間は事業規模及び事業手法によるご提案をいただきました。

ウ) 事業スケジュール

現状ではかなりタイトですが、建設予定地が決まり、条件が整えば提示期間内に供用は可能とのご意見をいただきました。

エ) 公募に関して

本件公募に向けた課題やご意見を多数いただきました。また、公募への参加に前向きな意見がありました。

- ・整備運営手法によるが、公募準備に少なくとも4～5か月程度時間が必要。(PFIの場合は6か月以上必要)
- ・市と事業者のリスク分担、最終的な施設規模や運営範囲などの条件を明確にしてもらいたい。
- ・物価変動によるコストの見直しを考慮してほしい。(維持管理運営期間も同様)
- ・契約後の基準金利の見直しを考慮してほしい。(PFIの場合)

オ) 候補地に関して

- ・現在の候補地に建設する場合はインフラ及びアクセス環境の整備が必要。
- ・最有力候補地では民間の独立採算性のある提案は厳しい。

カ) その他

一体的な施設運営を成功させるためには、設計段階から運営事業者が参画し、運営に関わるソフト面についても並行して意見交換を行うべきとのご意見をいただきました。

3. 今後の対応

今回の対話結果を踏まえ、公募に向けた検討を進めます。